

受入 番号	形態 記号	ファイル 番号	図書名	発行者(社)	公開 評価	非公開 理由	流通または自費出版	発行年	行政 刊行物
1	B	0001	農民 NO.63 臨時増刊	農民運動全国連合会	公開		自費出版	201102	
2	B	0002	薬がつくれる薬師たち	日本ケミファ闘争支援共闘会議	公開		自費出版	198403	
3	B	0003	武田薬品争議全面解決報告 男女七人 八〇〇〇日の記録	「武田薬品」賃金・昇格差別撤廃、 労働者の権利を守る共闘会議	公開		自費出版	199409	
4	B	0004	武田薬品22年争議 一闘争の記録と総括一	「武田薬品」賃金・昇格差別撤廃、 労働者の権利を守る共闘会議	公開		自費出版	199503	
5	B	0005	ノーマ・ミナマタ 水俣現地調査資料 2007年版	水俣現地調査実行委員会	公開		自費出版	200700	
6	B	0006	重度心身障害者の医療費助成制度全国実施状況調査報告	財団法人日本障害者センター	公開		自費出版	200605	
18	B	0017	マスコミ表とん	マスコミ評論社	公開		流通	198007	
19	B	0018	文集 かわせみ	奈良県スモンの会	公開		自費出版	199412	
23	B	0022	スモンについて聞いてから 一週間の間に私は 第2集 3冊	島根スモンの会	公開		自費出版	198200	
31	B	0030	この命、つむぎつづけて	田中百合子	公開		流通	200508	
32	B	0031	冬の旅 一音楽評論家のスモン闘病記	志島栄八郎	公開		流通	197604	
33	B	0032	果たしない坂道 一スモンとは知らずに一	友野可保	公開		流通	198209	
34	B	0033	雑稿集 <医療社会事業と私>	菊池武明	公開		流通	199004	
35	B	0034	歌集 蓮明 歩道叢書第125篇	園節子	公開		流通	197307	
36	B	0035	僕は太陽が待てなかった 一スモンと闘い力尽きた	福井恒美	公開		流通	197511	
37	B	0036	春は残酷である	星三枝子	公開		流通	197703	
38	B	0037	この命、つむぎつづけて人生に愛なくば一いのちと自立のうた	今崎暁巳	公開		流通	198106	
53	B	0052	ノーマ・スモン 4冊	川瀬清他	公開		流通	198008	
54	B	0053	平成22年度薬務関係主管課長会議資料(説明事項編)	厚生労働省医薬食品局	公開		自費出版	201103	○
55	B	0054	平成22年度薬務関係主管課長会議資料(参考資料編)	厚生労働省医薬食品局	公開		自費出版	201103	○
56	B	0055	[保健福祉事業] 医薬品の副作用による健康被害実態調査報告書	医薬品医療機器総合機構	公開		自費出版	200603	○

### 3. NPO 法人京都スモンの会

受入 番号	形態 記号	ファイル 番号	アイテム 番号	ファイル名	ファイル作成者	アイテム名	アイテム 作成者	アイテム 受信者	ファイル作成 年月日	公開 評価	非公開 理由	備考
1	P	0001		京都スモンの会所蔵8ミリフィルム33 本・録音テープ1本「目録」	京都スモンの会				H26.10.7	公開		昭和45～59年頃の録 音・撮影
2	P	0002		スモン関係記事(新聞切抜き)	京都スモンの会					公開		昭54頃スクラップブック
16	P	0016		京都スモンの会会報 虹	京都スモンの会				S55.12	公開		～続刊
17		0017		財団法人京都スモン基金報	京都スモン基金				S62.6	公開		～H24.7
18	P	0018		NPO法人京都スモンの会広報誌 虹	京都スモンの会				H21.10	公開		
19	P	0019		スモン基金理事資料	京都スモン基金				S62.6	公開		～H24.7
26	P	0026		スモン会報スモン	全国スモン 京都支部				S47～	公開		～s51、総会議案も同 綴(本会初期の資料)
30	P	0030		昭和63年 片平洲彦先生資料	京都スモンの会				S63	公開		研究班論文抜刷他
31	P	0031		京滋スモン訴訟勝利判決二周年決 起集会 資料	京都スモンの会				1981.7.17	公開		祝電他
32	P	0032		京都スモン訴訟勝利判決10周年記 念集会	京都スモンの会				H1.10.7	公開		準備会から出席者名 簿、中川米造講演 テープ起こし原稿
33	P	0033		京都スモンの会20周年記念集会	京都スモンの会				H2.9.27	公開		年表他
34	P	0034		薬害根絶フォーラム	京都スモンの会				H7.11.27	公開		参加者感想文他
35	P	0035		薬害根絶フォーラム	京都スモンの会				H9.8.9	公開		講師資料、感想文他
36	P	0036		スモン患者の恒久対策を考える集い 資料	京都スモンの会				1982.2.11	公開		参加者名簿他
37	P	0037		京都スモン訴訟勝利判決30周年記 念の集い、京都スモンの会結成40 周年	京都スモンの会				H21.7.5	公開		年表
38	P	0038		後期高齢者医療制度とは？	京都スモンの会				2008.1.26	公開		集会資料
39	P	0039		「医療制度構造改革」とスモン スモ ン恒久対策全国交流集会IN岡山	スモンの会全国 連絡協議会				2008.11.8	公開		集会資料
40	P	0040		岡山スモンの会 60年～	京都スモンの会					公開		会報綴り
41	P	0041		財団法人 福岡スモン基金	京都スモンの会					公開		基金法綴り

形態記号	アイテム番号	図書名	発行者(社)	公開評価	非公開理由	流通または自費出版	発行年	
1	B	0001	外国からきた新語辞典 新版	斉藤栄三郎、集英社	公開		流通	19610401
2	B	0002	新版 社会福祉事業辞典	塚本哲他監修、ミネルバ書房	公開		流通	19660401
3	B	0003	裁かれる製薬企業 第2・第3のスモンを許すな	坂本久直他編著、汐文社	公開		流通	19751001
4	B	0004	生活の法律ハンドブック	自由法曹団編、あかつき書房	公開		流通	19760401
5	B	0005	薬害根絶をかちとるためにースモン全面解決闘争問題資料集ー	スモン被害者の恒久救済と薬害根絶をめざす全国実行委員会	公開		自費出版	19800201
6	B	0006	日弁連三十年	日本弁護士連合会、高千穂印刷所	公開		流通	19810501
7	B	0007	薬害スモン全史 第一巻 裁判篇(注:3巻まで箱入り)	スモンの会全国連絡協議会編、労働旬報社	公開		流通	19810601
8	B	0008	薬害スモン全史 第二巻 運動篇	スモンの会全国連絡協議会編、労働旬報社	公開		流通	19810601
9	B	0009	薬害スモン全史 第三巻 被害実態篇	スモンの会全国連絡協議会編、労働旬報社	公開		流通	19810601
10	B	0010	輝け障害者の未来	障害者の生活と権利を守る滋賀県連絡協議会	公開		自費出版	19811201
11	B	0011	スモンを裁けー高知スモン訴訟苦闘の10年ー	藤原礼子、高知県スモンの会他	公開		自費出版	19840101
12	B	0012	弁護士の雑学 海見邦即弁護士 職業生活20年を振り返る	海見邦即、法律文化社	公開		流通	19840201
13	B	0013	臨床医のための副作用ハンドブック 常用医薬品便覧	斎藤太郎、薬事日報社	公開		流通	19840401
14	B	0014	あかし 創立10周年記念号 1984第14号	明石病院	公開		自費出版	19840501
15	B	0015	公益法人の設立・運営・監督の手引	財団法人公益法人協会	公開		流通	19840601
16	B	0016	公益法人会計基準の解説	財団法人公益法人協会	公開		流通	19840601
17	B	0017	だれのための薬か 社会薬学序説	高野哲夫、海鳴社	公開		流通	19850101
18	B	0018	実用新国語辞典	三省堂編集所	公開		流通	19850601
19	B	0019	社団法人財団法人の設立実務(改訂版)	長野栄一郎、同文館	公開		流通	19850701
20	B	0020	薬害スモン全史 第四巻 総括篇(4巻のみ後に刊行)	スモンの会全国連絡協議会編、労働旬報社	公開		流通	19860901
21	B	0021	新公益法人会計基準の解説	財団法人公益法人協会	公開		流通	19861001
22	B	0022	スモンと損害賠償	スモン損害賠償研究会編、勁草書房	公開		流通	19861101
23	B	0023	岡山スモンの記録	岡山スモンの会他編、丸善岡山支店	公開		自費出版	19861201
24	B	0024	翼折れ爪はがれても	高野哲夫、青き書店	公開		流通	19870101
25	B	0025	スモンの現状と治療の手引き	スモン調査研究班医療体制分科会	公開		自費出版	19870301
26	B	0026	スモンとともに歩んで	宮城県スモン患者同盟、さつき印刷	公開		自費出版	19870901
27	B	0027	暮らしの知識百科事典	三省堂企画、三省堂編集所	公開		流通	19870901
28	B	0028	社会医学の現代的課題 上、下	東田敏夫、勁草書院	公開		流通	19871201
29	B	0029	解答式 公益法人の会計と税務五訂版	ナニラ監査法人 編著、清文社	公開		流通	19880201
30	B	0030	女たちのミナマタ 証言 愛のかがやき、生命の叫び	丸山和彦他、新日本出版社	公開		流通	19880501
31	B	0031	人間の詩 松葉杖で生きた「昭和」	夏目文夫、かもがわ出版	公開		流通	19890301
32	B	0032	悲しみ怒りそして今 兵庫スモンたたかひの記録	兵庫県スモンの会、兵庫スモン訴訟弁護団	公開		自費出版	19891001
33	B	0033	現代難病辞典	西谷裕編、東山書房	公開		流通	19900101
34	B	0034	グラフィック・ドキュメント スモン	実川悠太編、日本評論社	公開		流通	19900601

受入番号	形態記号	ファイル番号	アイテム番号	視聴覚タイトル名	発行者(社)	公開評価	非公開理由	備考
	V	0015		8 <sup>リ</sup> ノーモアスモン(カラー26分)	電波ニュース社、1984	公開		協力:ス全協、福岡
	V	0036		16 <sup>リ</sup> 人間の権利 スモンの場合 全2巻120分	日本ビデオ・映画製作所	公開		2セット 所蔵
	V	0039		VHS(報道録画)「薬をのんだのに」S48.4.22、MBS「京都スモン判決」S54.7.2KBS・NHK	MBS、KBS、NHK	公開		
	V	0050		VHS足腰さわやか、リフレッシュ体操 スモン患者さんのためのリハビリテーション体操	スモン調査研究班、平成8.11	公開		
	V	0051		VHS映像90「薬害ヤコブ病～谷たか子の闘病記録～」H10年3月16日	MBS	公開		
	V	0052		VHS「5年目の訪問～森永ひまわりミルク中毒の被害者を訪ねて～」	ひかり協会	公開		
	V	0053		VHS映像90「谷たか子「スモン」被害者から「ヤコブ病候群被害」2000.11.19OA同録	MBS	公開		
	V	0054		VHSあなたの知らない薬の話 No.1 平成4年5月	NHK	公開		
	V	0055		VHSあなたの知らない薬の話 No.2 平成4年5月21日	NHK	公開		
	V	0056		VHS国の介護保険制度案について 2月11～12日	NHK	公開		
	V	0057		VHS新谷弘美先生[短縮版] 平成12年2月26日		公開		
	V	0058		VHS北海道スモンの会運動の軌跡「スモンと闘う39分」「スモンの被害者は今30分」「薬害根絶に向けて～スモンに学ぶ教訓と提言～24分」	北海道スモンの会、xxxx年	公開		送り状と小冊子あり
	V	0059		VHS看護学校研修 40	市販品	公開		
	V	0060		VHSひろがるNIPPON 構造改革 2006.3.29	市販品	公開		
	V	0061		VHSビデオ宅建塾 '96完璧講座 単位1 権利関係(1)	市販品	公開		
	V	0062		VHS-Oスモン総会1989	関係者撮影			内容未確認
	V	0063		VHS-O(無題)				内容未確認
	V	0064		Mini-DV京都スモンの会	関係者撮影			内容未確認
	V	0065		Mini-DV京都スモンの会	関係者撮影			内容未確認

SAMPLE

4. 陣痛促進剤による被害を考える会

受入 番号	形態 記号	ファイル 番号	アイテム 番号	ファイル名	ファイル作成者	アイテム 名	アイテム 作成者	アイテム 受信者	ファイル作成年月日	公開 評価	非公開 理由	備考
174	P	0172	21	裁判資料(お) O/H 分娩経過					20140116-			大西ひろみ(義光さんから受入)
175	P	0173		裁判資料(お) O/					20130627-			奥本元
176	P	0174		裁判資料(て) T/C 分娩経過と問題点					20040508-20040517			寺本千陽
177	P	0175		裁判資料(ひ) H/K 訴状					20141010-			広島久美子(隆志さんから受入)
178	P	0176	22	メール (1)					2000			
179	P	0177		メール (2)					2000			
180	P	0178		メール (3)					2000			
188	P	0186	23	手紙 (1) 製薬企業、厚生労働省					2001-2002			
189	P	0187		手紙 (2)					1994-1995			
190	P	0188		手紙 (3)					1996			
195	P	0193	24	大学授業資料 目白学園短大					19981031			生活科学科
196	P	0194		大学授業資料 感想 旭川医科大学					20050823			看護学科
197	P	0195		大学授業資料 山口大学					20070618			医学部医学科
198	P	0196		大学授業 感想 三重大学					20080424			看護学部
199	P	0197		大学授業資料 広島大学					20090424			歯学部
200	P	0198		大学授業資料 広島国際大学					20090618			薬学部



## 5. ネットワーク 医療と人権

題名	ファイル番号	アイテム番号	ふりがな	タイトル	サブタイトル	著者/編集者	編者	出版社	発行日	版/刷	公開/非公開	非公開理由	寄附/購入	寄附日/購入日	価格(寄附は参考価格)	流通(ISBN/EAN)/自費出版	展示数	在庫数	合計
題名	ファイル番号	アイテム番号	ふりがな	タイトル	サブタイトル	著者/編集者	編者	出版社	発行日	版/刷	公開/非公開	非公開理由	寄附/購入	寄附日/購入日	価格(寄附は参考価格)	流通(ISBN/EAN)/自費出版	展示数	在庫数	合計
野原 隆司	0001		ふりがな	12歳・命の輝き		鈴木 英二, 坂上 博	著	あすか書房	1997年10月20日	第1版第1刷	公開		?	?	1,800 + 税		1	0	0
野原 隆司	0002		ふりがな	医療者、日本医薬品集、2003		薬害エイズで逝った兄弟	編	じほう	2002年10月25日	第1版第1刷	公開		購入	2002年3月1日	1,600 + 税		1	0	0
野原 隆司	0003		ふりがな	21世紀の豊かな生活		日本医薬情報センター	編	沖野出版会	1998年10月20日	第1版第1刷	公開		購入	2006年8月15日	1,800	4-8407-3964-4, C0047	2	1	0
野原 隆司	0004		ふりがな	731部隊		21世紀を生きる市民の姿	著	精誠社	1995年7月20日	第1版第1刷	公開		寄附	?	950	4-08-149265-8, C0021	0	0	0
野原 隆司	0005		ふりがな	731部隊		生物兵器犯罪の真実	編	東方出版	1995年11月5日	第1版第3刷	公開		?	?	1,700	4-89891-362-9, C0021	1	0	0
野原 隆司	0006		ふりがな	731部隊		戦争犠牲者を心に刻む	著	三一書房	1995年11月31日	第1版第1刷	公開		?	?	800	4-380-83012-2, C0036	1	0	0
野原 隆司	0007		ふりがな	731部隊		中国人人権侵害する	著	三一書房	1994年11月21日	第1版第1刷	公開		?	?	800	4-08-207280-7, C0099	0	2	0
野原 隆司	0008		ふりがな	731部隊		薬害をめぐる一人の親のモノローグ	著	三一書房	1994年11月21日	第1版第1刷	公開		?	?	1,400	4-08-207280-7, C0099	0	1	0
野原 隆司	0009		ふりがな	731部隊		「ヒロシマの語り」前編 孫子のものがたり	著	三一書房	2003年7月20日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-8950-3899-3, C0060	2	0	0
野原 隆司	0010		ふりがな	731部隊		731部隊の語り	著	明石書店	1993年4月30日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000	4-7303-6594-9, C0036	0	1	0
野原 隆司	0011		ふりがな	731部隊		薬害をめぐりながら生きていく人生	著	集英社	1995年8月25日	第1版第1刷	公開		?	?	460	4-08-749348-7, C0195	0	1	0
野原 隆司	0012		ふりがな	731部隊		相互行為としての社会調査	著	あすか書房	2004年10月25日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7967-0258-X, C1036	1	0	0
野原 隆司	0013		ふりがな	731部隊		相互行為としての社会調査	著	あすか書房	2004年10月25日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7967-0258-X, C1036	1	0	0
野原 隆司	0014		ふりがな	731部隊		医療者、日本医薬品集、2003	編	じほう	2002年10月25日	第1版第1刷	公開		購入	2006年7月25日	1,800	4-8407-3964-4, C0047	2	1	0
野原 隆司	0015		ふりがな	731部隊		あるエイズ感染者の半生	著	岩波書店	1988年8月14日	第1版第1刷	公開		寄附	?	1,200	4-08-007850-0, C0047	2	0	0
野原 隆司	0016		ふりがな	731部隊		HIV感染者の叫びに応えて	著	木暮書房	1991年6月25日	第1版第1刷	公開		?	?	1,800	4-250-89041-9, C0036	2	0	0
野原 隆司	0017		ふりがな	731部隊		エイズと生きる人々	著	木暮書房	1989年10月25日	第1版第1刷	公開		?	?	1,800	4-250-89041-9, C0036	2	0	0
野原 隆司	0018		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0019		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0020		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0021		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0022		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0023		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0024		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0025		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0026		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0027		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0028		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0029		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0030		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0031		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0032		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0033		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0034		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0035		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0036		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0037		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0038		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0039		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0040		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0041		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0042		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0043		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0044		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0045		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0
野原 隆司	0046		ふりがな	731部隊		兄弟のラブソング	著	朝日新聞出版	2010年12月22日	第1版第1刷	公開		?	?	2,000 + 税	4-7841-0392-X, C0036	1	0	0



新聞記事 データベース

年	月日	№	新聞社	大見出し	小見出し	内容	登場人物	キーワード	備考
1981	6/6		読売新聞	奈良県立医大病院 重症血友病の難手術成功	内出血破裂のピンチ 3000人分の献血俵い止血	血友病	福井 弘	奈良県立医科大学病院	
1982	4/28		読売新聞	続 遺伝病論争	だれもが持つ劣性遺伝子	遺伝病論争	広吉 寿樹	大阪大学	
1984	5/9		京都新聞	障害者自立へ会社発足	出版など多角経営	障害者支援	田村 敬男	株式会社あすなる	
	12/12		朝日新聞	2団体に“愛のともじび”	朝日社会福祉資金の贈呈決まる	障害者支援	北川 照堂	「あすなる」を支援する会	
1985	3/7		朝日新聞	血液の自給自足体制めざせ	外国依存ではエイズ汚染の恐れも	薬害エイズ	青木 繁之	献血供給事業団	
	3/21		朝日新聞	日本でも真性エイズ	2人死亡 血液製剤で感染?	薬害エイズ	安部 英	帝京大学	
	3/22		読売新聞	米から輸入の血液製剤で エイズ日本侵入	使用患者の29%に抗体	薬害エイズ	日沼 頼夫	京都大学	
	3/23		読売新聞	エイズの日本人第1号	米在住アーティスト 厚生省が認定	薬害エイズ	塩川 優一	エイズ調査検討委員会	
	6/29		読売新聞	献血こそエイズ禍防ぐ	血漿分画製剤の自給を	薬害エイズ	青木 繁之	献血供給事業団	
1986	5/2		朝日新聞	中年男性の死因 エイズが1位	ニューヨーク 5年間で1800人が死ぬ	HIV・エイズ			
	5/31		産経新聞	男女産み分け6人成功	「精子」の段階で分離	生殖医療	飯塚 理八	慶応大学	
	8/23		毎日新聞	エイズ禍の血 患者組織「寄付金」	会長が設立 血液製剤メーカーから受ける	薬害エイズ	北村 千之進	全国へモフィア友の会	
	9/5		朝日新聞	日本でもエイズ 2人	輸入血液で感染か 厚生省に報告	薬害エイズ	三好 勇夫	高知医科大学	
	12/14		日本経済新聞	エイズ 保存者 来春の観察調査	全国2000名 健康 問診などで感染源つかむ	エイズ予防法関連		厚生省	
1987	1/19		毎日新聞	エイズ対策 法務省注意	医師に届く 出産前 二次感染防止を強化	エイズ予防法関連	伊藤 雅治	厚生省	
	1/22		毎日新聞	エイズ感染予防 法務省注意		エイズ予防法関連	仲村 英一	厚生省	
	1/24		読売新聞	エイズ1週間 採血者3千人超す	兵庫県、検査体制充実へ	エイズ予防法関連		兵庫県、神戸市	
	2/17		毎日新聞	救えぬか 罪なき胎児	免疫弱い新生児「妊娠前、抗体検査を」	HIV・エイズ	南谷 幹夫		
	2/29		京都新聞	凡語		エイズ予防法関連			
	3/11		朝日新聞	エイズ感染者の人權守れ		エイズ予防法関連	根岸 昌功	東京都立駒込病院	
	3/16		中国新聞	正しい知識の普及を	社会差別としてのエイズ		高田 昇	広島大学医学部付属病院	
	3/25		京都新聞	エイズと社会 5	血液製剤への対応 憤り募る血友病患者 米に2年もの遅	エイズ予防法関連	石田 吉明		
	3/26		京都新聞	エイズと社会 4	波紋呼び予防法案「患者潜ってしまう」とにかく病院へ	エイズ予防法関連	根岸 昌功	東京都立駒込病院	
	4/27		愛媛新聞	エイズ台風	恐怖 誤解なくす報道を	HIV・エイズ	今井 洋子	松山通信病院	
	7/27		朝日新聞	エイズ法	予防には感染者の協力こそ	エイズ予防法関連			
	8/6		読売新聞	「ラッサ熱」初の患者	アフリカ爆り 男性 指定伝染病 東京で隔離	ラッサ熱		東京大学医学研究所	
	8/9		朝日新聞	三重大病院のB型肝炎感染	なぜ同時に劇症化「入院患者から」強まるが…	B型肝炎	桜井 実	三重大学付属病院	
	8/20		産経新聞	サメでエイズ退治	ウイルス注射して抗体つくらせる 米でワクチン開発へ	HIV・エイズ	ウィリアム・ヒット	AZT	
	9/16		読売新聞	エイズ感染の血友病患者 公費で薬剤を投与	厚相が救済策	薬害エイズ	斎藤 十朗	参議院社会労働委員会	
	9/18		朝日新聞	血友病患者の4割 血液製剤でエイズ感染	厚生省調べ	薬害エイズ	山田 兼雄	厚生省エイズサーベイランス委員会	
	9/25		読売新聞	エイズ最前線 模索する日本 1	キャリアの孤独 頼れるのは医師だけ 死の恐怖に耐え	HIV・エイズ	松田 重三	帝京大学病院	
	9/26		読売新聞	エイズ最前線 模索する日本 2	胸いたむ告知 患者と医師、個々に悩み「心配な二次感	HIV・エイズ	山田 兼雄	聖マリアンナ医科大学病院	
	9/27		読売新聞	エイズ最前線 模索する日本 3	深刻な差別 無知が不安かきたて 職場追われ…/銭湯	HIV・エイズ	保田 行雄	全国へモフィア友の会	
	9/29		読売新聞	エイズ最前線 模索する日本 4	医療の現場 院内感染に戦々恐々 手袋、マスク、ゴーグル	HIV・エイズ	南谷 幹夫	東京都立駒込病院	
	9/30		読売新聞	エイズ最前線 模索する日本 5	感染防止 難航する法律作り プライバシー保護とはさま	エイズ予防法関連	伊藤 雅治	厚生省	
	10/3		読売新聞	エイズ最前線 模索する日本 6	輸血感染 防止めくり苦悩 石川では献血に自己申告制	HIV・エイズ	服部 絢一	石川県赤十字血液センター	
	10/4		読売新聞	エイズ最前線 模索する日本 7	教育の現場 悩む、とまどう先生 「どこまで説明」まどまら	HIV・エイズ	都司 正典	東京都立本所工業高校	
	10/5		読売新聞	エイズ最前線 模索する日本 8	治療薬とワクチン 開発へ激しい競争 世界の研究機関、	HIV・エイズ	山本 直樹	山口大学医学部	
	10/6		読売新聞	エイズ最前線 模索する日本 9	感染者・患者の推計 データ少なく難航 4つの手法で専門	HIV・エイズ	曾田 研二	エイズウィルス感染者・患者の将来推計研究班	
	10/7		読売新聞	エイズ最前線 模索する日本 10	官民二人三脚 資金集め悪戦苦闘 予防財団 目標10億円	HIV・エイズ	山形 操六	エイズ予防財団	
	10/22		日本経済新聞	エイズウィルスに弱点	理化学研が発見 遺伝子に特殊な性質	HIV・エイズ	井川 洋二	理化学研究所ライフサイエンス筑波研究センター	
	12/20	1	毎日新聞	「松かさ」でエイズ抑制	昭和4グループ 成分抽出、臨床試験へ	HIV・エイズ	坂上 宏	昭和大学医学部	
		2	毎日新聞	幅広くエイズ考察	「研究会」学術集會 きょうから京都市で	HIV・エイズ	日沼 頼夫	エイズ研究会	
1988	1/12		日本経済新聞	血液製剤で夫がエイズ死 妻が損害賠償請求	東京医大に2000万円 民事調停は不調	薬害エイズ		東京医科大学	
	2/2		読売新聞	エイズ労災認定 医療業所に限定	海外の感染 労働省が手引書	HIV・エイズ		労働省	
	2/4		読売新聞	コンピューター“伝染病”	データ次々破壊 自己増殖「特効薬」なし 米国で問題	コンピューター・ウィルス			
	2/5	1	毎日新聞	エイズ感染防ぐ血液製剤 学会権威「治験」長引か	後発メーカーに配慮 製造認可に遅れ	薬害エイズ	安部 英	トラベノール	
		2	毎日新聞	血友病治療薬 加熱処理の遅れ「同品質の薬出す	安部副学長と一問一答 患者の怒りとすれ違い	薬害エイズ	安部 英	厚生省	





DVD-R データ一覧

ディスク	N	番組名	年、月、日	内容	タイトル	出演者名(患者)	ジャンル	放送局	制作	時間(mi)	備考
DVD-R 1	1	ルポルターージュにっぽん	1983/9/8	薬害エイズ	血が海を越えてくる ～ 追跡・血液製剤 ～	郡司 篤晃	ドキュメンタリー	NHK	NHK	29	
	2	おはようジャーナル	1985/10/1	薬害エイズ	日本の血液事業と血漿分画製剤	青木 繁之	情報	NHK	NHK	39	
	3	NHK特集	1986/5/26	薬害エイズ	レッド・ゴールド 追跡・国際血液マーケット	松下 康蔵	ドキュメンタリー	NHK	NHK	45	
	4	ニュースの窓	1988/	薬害エイズ	エイズ被害と偏見	伊東 律子	解説	NHK	NHK	14	
DVD-R 2	1	ぼらだいむ' 88	1988/9/20	薬害エイズ	素顔のエイズ	石田 吉明	討論	読売テレビ	読売テレビ	50	
	2	おはようジャーナル	1988/11/28	薬害エイズ	あたりまえに生きたい ～エイズと闘う血友病患者たち～	赤瀬 範保	情報	NHK	NHK	47	
	3	非加熱製剤投与状況調査	不明	薬害エイズ	非加熱製剤 投与不明病院名		ニュース	NHK	NHK	27	
DVD-R 3	1	NHK特集	1989/2/6	薬害エイズ	いのちある限りーあるエイズ感染者の日々ー	赤瀬 範保	ドキュメンタリー	NHK	NHK	45	
	2	NHKナイトニュース	1989/5/3	薬害エイズ	血友病患者ら 提訴		ニュース	NHK	NHK	2	
	3	不明(ニュース)	1989/5/3	薬害エイズ	血液製剤 提訴へ		ニュース	NHK	NHK	2	
	4	ニュースプラス1	1989/5/3	薬害エイズ	エイズは薬害! 血友病患者 初の提訴へ	石田 吉明	ニュース	読売テレビ	読売テレビ	3	
	5	不明(ニュース)	1989/5/3	薬害エイズ	血液製剤 提訴へ		ニュース	NHK	NHK	3	
	6	不明(ニュース)	1989/5/3	薬害エイズ	血友病患者ら 初の提訴へ	赤瀬 範保	ニュース	フジテレビ	フジテレビ	2	
	7	不明(ニュース)	1989/5/8	薬害エイズ	大阪HIV訴訟 提訴	赤瀬 範保	ニュース	不明	不明	2	
	8	不明(ニュース)	1989/5/8	薬害エイズ	大阪HIV訴訟 提訴	赤瀬 範保	ニュース	不明	不明	1	
	9	不明(ニュース)	1989/5/8	薬害エイズ	血友病患者ら 初の提訴へ	赤瀬 範保	ニュース	NHK	NHK	5	
	10	不明(ニュース)	1989/5/8	薬害エイズ	大阪HIV訴訟 提訴	石田 吉明	ニュース	NHK	NHK	2	
	11	不明(ニュース)	1989/5/8	薬害エイズ	エイズ感染者 国・製薬会社を訴え	赤瀬 範保	ニュース	NHK	NHK	2	
	12	ナウ	1989/5/8	薬害エイズ	エイズ感染者 訴え	赤瀬 範保	ニュース	毎日放送	毎日放送	4	
	13	ニュースステーション	1989/5/8	薬害エイズ	大阪HIV訴訟 提訴	赤瀬 範保	ニュース	テレビ朝日	テレビ朝日	2	
	14	不明(ニュース)	1989/7/26	薬害エイズ	男性患者7人が提訴 輸入血液製剤でエイズ感染		ニュース	フジテレビ	フジテレビ	3	
	15	不明(ニュース)	1989/7/26	薬害エイズ	エイズ感染訴訟 血友病患者7人 第2次提訴	高山 康信	ニュース	NHK	NHK	4	
	16	不明(ニュース)	1989/7/26	薬害エイズ	大阪HIV訴訟 第2次提訴		ニュース	不明	不明	1	
	17	ニュースプラス1	1989/7/26	薬害エイズ	輸入製剤でエイズ感染 2次提訴		ニュース	日本テレビ	日本テレビ	1	
	18	ニュースプラス1	1989/7/26	薬害エイズ	エイズ禍訴訟 新たに7人提訴		ニュース	読売テレビ	読売テレビ	2	
	19	NHKニュース	1989/7/26	薬害エイズ	血友病患者7人 損害賠償の訴訟		ニュース	NHK	NHK	1	
	20	不明(ニュース)	1989/7/26	薬害エイズ	エイズ感染訴訟 血友病患者7人 第2次提訴		ニュース	NHK	NHK	4	
	21	ニュースステーション	1989/7/26	薬害エイズ	エイズ感染者 国・製薬会社を提訴		ニュース	テレビ朝日	テレビ朝日	3	
	22	不明(ニュース、海外)	1989/7/26	薬害エイズ	大阪HIV訴訟 第2次提訴 海外のニュース		ニュース	不明(海外)	不明(海外)	2	
	23	不明(ニュース)	1989/7/26	薬害エイズ	エイズ感染者 第2次訴訟		ニュース	NHK	NHK	1	
	24	NHKモーニングワイド	1989/7/28	薬害エイズ	大阪HIV訴訟 第1回口頭弁論のニュース	石田 吉明	ニュース	NHK	NHK	5	
	25	ニュースウェーブABC	1989/7/28	薬害エイズ	エイズ訴訟 初弁論	赤瀬 範保	ニュース	ABC	ABC	2	
	26	不明(ニュース)	1989/7/28	薬害エイズ	エイズ感染訴訟 国・製薬会社 “過失なし” 主張	赤瀬 範保	ニュース	NHK	NHK	2	
	27	不明(ニュース)	1989/7/28	薬害エイズ	エイズ感染訴訟 第1回口頭弁論 国・会社 争う姿勢	赤瀬 範保	ニュース	NHK	NHK	4	
	28	NHKニュースTODAY	1989/7/28	薬害エイズ	“エイズ訴訟” 国・製薬会社が反論	赤瀬 範保	ニュース	NHK	NHK	1	
	29	ニュースステーション	1989/7/28	薬害エイズ	エイズ損害賠償訴訟 第1回口頭弁論	赤瀬 範保	ニュース	テレビ朝日	テレビ朝日	1	
	30	不明(ニュース)	1989/	薬害エイズ	“エイズ賠償” 裁判で支援集会	赤瀬 範保	ニュース	NHK	NHK	2	
	31	不明(ニュース)	1989/10/27	薬害エイズ	エイズ感染の血友病患者ら提訴		ニュース	NHK	NHK	1	
	32	不明(ニュース)	1989/12/26	薬害エイズ	血友病患者らが第3次提訴		ニュース	NHK	NHK	2	
	33	不明(ニュース)	1989/	薬害エイズ	血友病のエイズ患者 実際は124人	石田 吉明	ニュース	NHK	NHK	1	
	34	不明(ニュース)	1990/3/11	薬害エイズ	エイズ 血液製剤からウイルス 検出		ニュース	NHK	NHK	3	
	35	不明(ニュース)	1990/3/11	薬害エイズ	エイズ 血液製剤からウイルス 検出		ニュース	NHK	NHK	3	
	36	ニュースの森	1992/	薬害エイズ	シリーズ エイズを生きたるの 薬害! 血友病患者の訴え ー 闘	安永 幸二郎	ニュース	TBS	TBS	6	
	37	ぎょうの出来事	1993/	薬害エイズ	検証・エイズ輸入の責任	加々美 光安	ニュース	日本テレビ	日本テレビ	8	
DVD-R 4	1	NHKスペシャル	1990/3/12	薬害エイズ	エイズ 日本はどのように対処したか	石田 吉明	ドキュメンタリー	NHK	NHK	59	
	2	現代ジャーナル	1991/7/17	薬害エイズ	あるエイズ感染者の死 ー 赤瀬範保さんが残したもの ー	赤瀬 範保	ドキュメンタリー	NHK教育	NHK	45	
	3	ニュースステーション	1993/	薬害エイズ	HIV訴訟 感染被害はなぜ起きたか	石田 吉明	ニュース	テレビ朝日	テレビ朝日	22	

SAMPLE

BD-R データー一覧

ディスク	No	番組名	年、月、日	内容	タイトル	出演者名(患者)	ジャンル	メディア	制作	時間(min)
BD-R 1	1	情熱大陸	2011/1/16	HIV・エイズ	医心伝心 陽のあたる場所へ	吉岡 秀人	ドキュメンタリー	毎日放送	毎日放送	25
	2	福祉ネットワーク	2011/1/18	ドラッグ・ラグ	シリーズ“ドラッグ・ラグ”をなくせ！ ①検証 がん治療薬の承認	藤原 康弘	情報	NHK教育	NHK	29
	3	ぎょうの健康	2011/1/19	子宮頸がんワクチン	子宮頸がん徹底予防 ワクチンで予防	今野 良	情報	NHK教育	NHK	15
	4	ちちんぷいぷい	2011/1/19	インフルエンザ治療薬	インフルエンザ治療薬に新薬が登場！	泉岡 利於	情報	毎日放送	毎日放送	12
	5	福祉ネットワーク	2011/1/19	ドラッグ・ラグ	シリーズ“ドラッグ・ラグ”をなくせ！ ②取り残される難病治療薬	奥山 虎之	情報	NHK教育	NHK	29
	6	ニュースウォッチ9	2011/1/19	薬害イレッサ	抗がん剤 副作用 見逃される背景に	近澤 昭雄	ニュース	NHK	NHK	7
	7	報道ステーション	2011/1/20	医薬品ネット販売	通信販売で“薬”が買えない 運輸大臣「今度は規制仕分け」	運筋	ニュース	テレビ朝日	テレビ朝日	6
	8	かんさい情報ネット ten!	2011/1/21	ドラッグストア業界	医療用「ロキソニン」が市販薬に	西沢 元仁	情報	読売テレビ	読売テレビ	7
	9	ワールドビジネスサテライト	2011/1/21	ドラッグストア業界	広がるか？「処方箋なし医療薬」	西沢 元仁	ニュース	テレビ東京	テレビ東京	9
	10	かんさい情報ネット ten!	2011/1/25	薬害イレッサ	“夢の新薬”訴訟 なぜ？「和解拒否」	清水 英吾	情報	読売テレビ	読売テレビ	13
	11	時論公論	2011/1/27	B型肝炎訴訟	B型肝炎訴訟和解へ 残された課題	後藤 千恵	解説	NHK	NHK	10
	12	アンカー	2011/2/10	B型肝炎訴訟	B型肝炎訴訟 和解へ それでも救われない… 理不尽な現実	長野 真一郎	ニュース	関西テレビ	関西テレビ	12
BD-R 2	1	クローズアップ現代	2011/1/25	医療改善	問われる“夢の医療”～追いつめられる患者と財政～	浪沼 信夫	情報	NHK	NHK	26
	2	こころの時代～宗教・人生～	2011/2/7	ハンセン病	いのちの願いーハンセン病資料館が語るものー	大谷 藤郎	インタビュー	NHK教育	NHK	60
	3	ニューステラス関西	2011/2/15	B型肝炎訴訟	B型肝炎訴訟 24年前発症 男性患者の思い	ニュース	NHK	NHK	7	
	4	NEWSゆう+	2011/2/15	薬害イレッサ	イレッサ訴訟判決 “国の責任認めず”に原告怒り	清水 英吾	ニュース	ABC	ABC	2
	5	時論公論	2011/2/15	薬害イレッサ	イレッサ訴訟 判決 問われたもの	岩本 裕	解説	NHK	NHK	10
	6	ちちんぷいぷい	2011/3/30	ワクチン	“ワクチン同時接種” 幼児6人が死亡	服部 益治	情報	毎日放送	毎日放送	17
	7	テレメンタリー2011	2011/3/30	ワクチン	別が消失するまで ワクチン病回復者 伊波敏男の生き方～	伊波 敏男	ドキュメンタリー	テレビ朝日	琉球朝日放送	25
BD-R 3	1	NNNドキュメント'11	2011/4/11	B型肝炎	B型肝炎訴訟 問われた夫婦の日常	窪山 寛	ドキュメンタリー	日本テレビ	FBS福岡放送	25
	2	奇跡体験！アンビリバボー	2011/4/14	HIV・エイズ	5歳でエイズを発症した少年、母の愛が生んだ奇跡	バラエティ	フジテレビ	フジテレビ	20	
	3	ワールドビジネスサテライト	2011/4/18	製薬業界	IPS細胞ビジネスー新薬開発が変わるー	横山 周史	ニュース	テレビ東京	テレビ東京	12
	4	NEWSゆう+	2011/5/30	医薬品ネット販売	改正薬事法施行2年 薬のネット販売の行方	運筋	ニュース	ABC	ABC	12
	5	アンカー	2011/6/9	ポリオワクチン	予防接種でポリオに なぜ？生ワクチンにこだわる日本	脇 真由美	ニュース	関西テレビ	関西テレビ	13
	6	目撃！日本列島	2011/6/25	ハンセン病	“ハンセンの島”のカフェ	井木 宏美	ドキュメンタリー	NHK	NHK	23
	7	ニューステラス関西	2011/6/27	B型肝炎訴訟	B型肝炎訴訟 和解のかげで苦しむ患者	西村 慎太郎	ニュース	NHK	NHK	7
	8	かんさい情報ネット ten!	2011/6/28	B型肝炎訴訟	B型肝炎訴訟 速報「国の責任」菅首相が謝罪	菅 直人	情報	読売テレビ	読売テレビ	9
	9	アンカー	2011/6/28	B型肝炎訴訟	B型肝炎訴訟 和解合意 首相が「心からおわび」全面解決へ	菅 直人	ニュース	関西テレビ	関西テレビ	11
	10	ニューステラス関西	2011/6/28	B型肝炎訴訟	B型肝炎訴訟 和解基本合意書に調印 国が謝罪	菅 直人	ニュース	NHK	NHK	7
	11	スタジオパークからこんにちは	2011/6/29	B型肝炎訴訟	B型肝炎訴訟 これからの課題	後藤 千恵	情報	NHK	NHK	8
BD-R 4	1	ハートをつなごう	2011/6/29	HIV・エイズ	HIV第3弾 (1) 地域の医療	白阪 琢磨	情報	NHK教育	NHK	29
	2	ハートをつなごう	2011/6/30	HIV・エイズ	HIV第3弾 (2) 生きる力	武田 飛鳥城	情報	NHK教育	NHK	29
	3	視点・論点	2011/7/8	国民皆保険制度	国民皆保険50年 (5) 患者本位の視点で	勝村 久司	解説	NHK	NHK	10
	4	視点・論点	2011/9/29	産科医療事故防止	産科医療事故 再発防止のために	勝村 久司	解説	NHK	NHK	10
	5	サイエンスZERO	2011/10/1	製薬業界	海の生物から探せ！ 夢の新薬 開発最前線	上村 大輔	情報	NHK	NHK	30
	6	ニュースJAPAN	2011/10/5	薬害イレッサ	時代のカルテ イレッサの真実「夢の新薬」がん医療の現実	近澤 昭雄	ニュース	フジテレビ	フジテレビ	8
	7	ニュースJAPAN	2011/10/6	薬害イレッサ	時代のカルテ イレッサの真実 “延命効果” 8年目の立証	萩原 弘一	ニュース	フジテレビ	フジテレビ	7
	8	ちちんぷいぷい	2011/10/20	ポリオワクチン	ポリオワクチンを巡り神奈川県と国が対立	坂崎 弘美	情報	毎日放送	毎日放送	16
	9	アンカー	2011/10/24	医薬品情報	“筋肉が消える” 病氣と闘う	織田 友理子	ニュース	関西テレビ	関西テレビ	15
	10	NEWS23クロス	2011/11/2	医薬品情報	薬の価格が上がる？ “要求”に豪が反発	山田 正彦	ニュース	TBS	TBS	10
BD-R 5	1	カンブリア宮殿	2011/11/3	ドラッグストア業界	高齢化時代を迎え撃て！ 地域の健康を守るドラッグストア	杉浦 広一	ドキュメンタリー	テレビ東京	テレビ東京	44
	2	すくすく子育て	2011/11/12	ワクチン	予防接種	加部 一彦	情報	NHK教育	NHK	22
	3	ミヤネ屋	2011/11/16	ポリオワクチン	ある日突然わが子の足が…「ポリオワクチン」の“現実”	脇 真由美	情報	読売テレビ	読売テレビ	30
	4	TVシンポジウム	2011/11/19	製薬業界	よい新薬を日本から	永井 良三	シンポジウム	NHK教育	NHK	59
BD-R 6	1	かんさい情報ネット ten!	2011/11/24	ワクチン	赤ちゃんが危ない！日本の“ワクチン”接種が抱える矛盾	田中 敦俊	情報	読売テレビ	読売テレビ	19
	2	ハートをつなごう	2011/11/28	HIV・エイズ	HIV第4弾 「エイズ30年 当事者たちが語る」(1)	大平 勝美	情報	NHK教育	NHK	29
	3	ハートをつなごう	2011/11/29	HIV・エイズ	HIV第4弾 「エイズ30年 当事者たちが語る」(2)	長谷川 博史	情報	NHK教育	NHK	29
	4	ハートをつなごう	2011/11/30	HIV・エイズ	HIV第4弾 「エイズ30年 当事者たちが語る」(3)	長谷川 博史	情報	NHK教育	NHK	29
	5	ワールドビジネスサテライト	2011/12/5	ジェネリック医薬品	“安い医薬品” 大競争時代へ	三津原 博	ニュース	テレビ東京	テレビ東京	11
	6	Mプラス Express	2011/12/8	製薬業界	基礎から分かる医薬品業界	ニュース	テレビ東京	テレビ東京	7	
	7	NEWS23クロス	2011/12/15	ポリオワクチン	ポリオ「不活化ワクチン接種」 「国の対応遅い」 神奈川県が開始	黒岩 祐治	ニュース	TBS	TBS	8
	8	ちちんぷいぷい	2011/12/21	HIV・エイズ	新規エイズ発症者 過去最高に	大釜 正希	情報	毎日放送	毎日放送	16

CD-R 一覧

ディスク	タイトル	年、月、日	内容	制作	備
CD-R 1	ROCHE WEB SITE & HIV Movie	不明	HIV・エイズ	ROCHE	
CD-R 2	XVI International AIDS Conference AIDS 2006	2006/	HIV・エイズ	ファイザー	
CD-R 3	献血ゴーゴー BLOOD TV	2000/3/	献血	財団法人血液製剤調査機構	
CD-R 4	輸血の歴史	2003/5/	輸血	テルモ	
CD-R 5	さらなる安全性へ向けた新たな挑戦	2006/	アドベイト	バクスター	
CD-R 6	「ボックスジェクト」使用方法	不明	ボックスジェクト	バクスター	
CD-R 7	平成10年度「我が国におけるHIV診療ガイドラインの開発に関する研究班」報告書	1998/	HIV・エイズ	我が国におけるHIV診療ガイドラインの開発に関する研究班	
CD-R 8	全国赤十字血液センター 月間情報 平成24年4～9月	2012/10/	献血	日本赤十字社	
CD-R 9	平成11年度「エイズ治療の地方ブロック拠点病院と拠点病院間の連携に関する研究」報告	1999/	HIV・エイズ	HIV医療実態調査実行委員会	

**SAMPLE**

6. 薬害肝炎訴訟原告団

受入 番号	形態 記号	ファイル 番号	アイテム 番号	ファイル名	ファイル作成者	アイテム 名	アイテム 作成者	アイテム 受信者	ファイル作成年月日	公開 評価	非公開 理由	備考
72	B	0072		犬山シンポジウム	薬害肝炎東京弁護団				2001	公開		コピー
73	B	0073		重篤性文献1	薬害肝炎東京弁護団				2001	公開		コピー
74	B	0074		重篤性文献2	薬害肝炎東京弁護団				2001	公開		コピー
75	B	0075		病原ウイルス学1	薬害肝炎東京弁護団				2001	公開		コピー
76	B	0076		病原ウイルス学2	薬害肝炎東京弁護団				2001	公開		コピー
77	B	0077		病原ウイルス学3	薬害肝炎東京弁護団				2001	公開		コピー
78	B	0078		ファイブシロ糊	薬害肝炎東京弁護団					公開		コピー
79	B	0079		非特異製剤	薬害肝炎東京弁護団				20080430	公開		コピー
80	P	0080		被害者集合資料	薬害肝炎東京弁護団				20020721	公開		
81	P	0081		説明会資料1	薬害肝炎東京弁護団				20040507	公開		
82	P	0082		説明会資料2	薬害肝炎東京弁護団				20040607	公開		
83	P	0083		C型肝炎訴訟全国一斉説明会資料	薬害肝炎東京弁護団				20050116	公開		
84	P	0084		訴訟説明会	薬害肝炎東京弁護団				20060901	公開		
85	P	0085		レク用資料	薬害肝炎東京弁護団				20070213	公開		
86	P	0086		情報公開行政文書	薬害肝炎東京弁護団				20040220	公開		
87	P	0087		納入医療機関公表	薬害肝炎東京弁護団				20041110	公開		
88	P	0088		納入医療機関 記録保存研究報告	薬害肝炎東京弁護団				20080423	公開		
89	P	0089		第1回血漿分画製剤の製造体制の在り方に関する検討会	薬害肝炎東京弁護団				200200821	公開		
90	P	0090		血液事業部会運営委員会	薬害肝炎東京弁護団				20031001	公開		
91	P	0091		血液事業部会資料(H15)	薬害肝炎東京弁護団				20040126	公開		
92	P	0092		血液事業部会資料(H16)	薬害肝炎東京弁護団				20040424	公開		
93	P	0093		血液事業部会	薬害肝炎東京弁護団				20050221	公開		

ファイル番号	ビデオ番号	放送局	番組名	放送日	番組タイトル	カウンター	内容	備考
1		フジTV	ニュースJAPAN	2001.7.9	検証C型肝炎 13章 封印された予防接種	00:00:00～ 00:07:59	集団予防接種によるC型肝炎感染についての検証	
2		フジTV	ニュースJAPAN	2001.7.10	検証C型肝炎 14章 肝炎対策のゆくえ	00:08:00～ 00:13:53	国のC型肝炎検査体制が機能しているかの検証、(2001年現在の各自治体検査体制の調査・フジTVの含む)	
3		フジTV	ニュースJAPAN	200.3.18	検証C型肝炎 15章 15年目の真実	00:13:54～ 00:24:53	C型肝炎「ウイルス」が非加熱製剤から(フジTVがフィブリノゲン製剤発見)製剤中の肝炎ウイルス、製剤の危険性についての検証	
4		フジTV	ニュースJAPAN	2002.3.19	検証C型肝炎 16章 隠された危険	00:24:54～ 00:35:11	フィブリノゲン製剤製造過程での問題点、(なぜウイルスが入ったか、危険度など)、製薬会社の製造、販売、肝炎感染との因果関係について(利廣先生出演)	
5		フジTV	ニュースJAPAN	2002.3.20	検証C型肝炎 17章 出産の危険	00:35:12～ 00:42:03	出産時のフィブリノゲン製剤投与必要性についての検証	
6		フジTV	ニュースJAPAN	2002.3.21	検証C型肝炎 18章 空白の10年間	00:42:04～ 00:50:22	フィブリノゲン製剤は米では10年前に危険性が判り製造中止したが、なぜ日本ではその後10年間使われ続けたのかの検証	フジで編集し直したバージョン
7		フジTV	ニュースJAPAN	2002.3.22	検証C型肝炎 19章 宿命	00:50:23～ 01:02:10	「低フィブリノゲン血症」について被害者の声、製薬会社の責任	
8	124	フジTV	ニュースJAPAN	2002.5.1	検証C型肝炎 20章 薬害	01:02:11～	フィブリノゲン製剤の汚染について(ロット4000本、計36000本) ロットNo.、使われた時期など、被害者 岐阜の吉永さんのケースの取材	
9		フジTV	ニュースJAPAN	2002.5.2	検証C型肝炎 21章 血の錬金術	01:12:11～ 01:19:44	ミドリ十字による製剤売り込みの実態 米で製造中止となった理由、米製造中止以後ミドリ十字が摘要症拡大を図ったことなど(フィブリ湖含す)	
10		フジTV	ニュースJAPAN	2002.5.2	検証C型肝炎 22章 生と死と薬	01:19:45～ 01:29:03	フィブリノゲン製造中止問題 「低フィブリノゲン血症」患者の問題	
11		フジTV	ニュースJAPAN	2002.6.24	検証C型肝炎 23章 日赤の決断	01:29:04～ 01:36:12	1976～77日赤がフィブリノゲン製造を試みたが製品化されなかったこと(肝炎感染の危険性が理由で)	
12		フジTV	ニュースJAPAN	2002.3.26	通常枠放送	01:36:13～ 01:40:30	肝炎研究会がC型肝炎患者早期救済を求めて国に意見書を提出、意見書の内容について	
13		フジTV	ニュースJAPAN	2002.4.1	通常枠放送	01:40:31～ 01:41:19	ホットラインに関するニュース	
14		フジTV	ニュースJAPAN	2002.4.19	通常枠放送	01:41:19～ 01:43:07	ウエルファーマ社が内部資料を提出(感染被害の隠蔽があった)	

SAMPLE

7. 薬害筋短縮症の会

受入 番号	形態 記号	ファイル 番号	アイテム 番号	ファイル名	ファイル作 成者	アイテム名	アイテム 作成者	アイテム 受信者	ファイル作成 年月日	公開 評価	非公開 理由	備考
432	P	0432		筋短 大阪								弁護士Box3の4段
433	P	0433		筋短 大阪								弁護士Box3の4段
434	P	0434		筋短 大阪								弁護士Box3の4段
435	P	0435		筋短 大阪								弁護士Box3の4段
436	P	0436		丙⑩第2～90号証								弁護士Box3の4段
437	P	0437		丙⑩第2号証の1～第15号証								弁護士Box3の4段
438	P	0438		丙⑩第1～15号証								弁護士Box3の4段
439	P	0439		筋短丙⑩第7号証の1～15号証								弁護士Box3の4段
440	P	0440		筋短縮症(Ⅲ)								弁護士Box3の5段
441	P	0441		筋短								弁護士Box3の5段
442	P	0442		筋短他訴状 No. 2 福島、愛知、京滋(本村)								弁護士Box3の5段
443	P	0443		筋短他訴状 No. 1 山梨								弁護士Box3の5段
				以上、2015-2-15段階の入力								
												備考: 山梨A、Bは「全国連絡協議会」保管文書 京滋は「京滋協議会」保管文書 その後、組織改編で「薬害筋短縮症の会」

受入番号	形態記号	ファイル番号	アイテム番号	図書名	発行者(社)	公開評価	非公開理由	流通または自費出版	発行年
1	B	0001		注射による筋短縮症	全国自主検診医師団学術調査委員会編、三一書房	公開		流通	19961200
2	B	0002		注射による筋短縮症資料集 第1集	松本文六編、九州・山口・広島注射による筋短縮症自主検診調査団事務局	公開		自費出版	19761100
3	B	0003		注射による筋短縮症資料集 第2集	大塚純一編、九州・山口・広島注射による筋短縮症自主検診調査団事務局	公開		自費出版	19880400
4	B			(2015.2.12現在入力)					

73

受入番号	形態記号	ファイル番号	アイテム番号	視聴覚タイトル名	発行者(社)	公開評価	非公開理由	備考
1	V	0001		日本整形外科学会卒後研修用サウンド・スライド集 第7巻 筋短縮症の診断と治療(スライド7コマ+音声) 第1巻(9分)	(社)日本整形外科学会筋短縮症委員会藤本恵司他、メディカルリサーチセンター	公開		年不詳
2	V			(2015.2.12現在入力)				
3	V							

## VI. 被害者団体の資料整理参加感想文 参考文献

記録を後世に遺し伝えることは、風化させないことの大前提であり、  
薬害再発防止の礎である。  
(栗原さん感想文より)



## 1. 被害者団体の資料整理参加感想文

### 【薬害科研に至る経過と活動内容、及び作業の感想】

MMR 被害児を救援する会事務局長 栗原敦 2015.2

1983年に息子がワクチン副作用被害に遭遇し、そのワクチンが混合され、原因となってMMRワクチンが社会問題化していた1933年頃に、京都府衛生部がまとめた『京都ジフテリア予防接種禍記録』（1950年）があることを知った。その後まもなく、その原資料とみられる京都府庁文書が同府立総合資料館に収蔵されていることも知った。しかしながら目前のMMR事件にとらわれていたため、それらの閲覧は、10年余の後（2005年春）であり、その前年3月にジフテリア事件被害者に会ったことが契機となった。

その方は、『69人目の犠牲者 京都ジフテリア予防接種禍事件』（ウィンかもがわ、2003年9月）の著者、田井中克人氏である。並行して、続々と同事件の行政資料等の存在が明らかになっていく。厚生労働省地下書庫に事件当時の簿冊約10冊、後に健康局のフロアから刑事訴訟の京都地裁判決謄本もでてきた。京都地方検察庁に刑事訴訟の記録、島根県庁文書3冊、国会図書館憲政資料室のGHQ/SCAP文書、プランゲ文庫、さらに京都市役所にマイクロフィルム2巻約5千コマ（近年、マイクロ化されなかった文書が2箱、同市の地下倉庫内）、また大阪府庁文書にもという具合に発見された。しかしこれらは国・府県市の側の資料であり、残念ながら今のところ、事件当時の「被害者同盟」や「遺族会」という側のまとまった資料は確認されていない。

2004年、府立総合資料館にお願いして、京都府庁文書の外観を見せていただいた。また田井中氏の著作に関心をもった医大生と出会う中、真相が明らかにされぬまま忘れ去られようとしていた事件の、1千名近い幼子たちの身の上で起こった災難が記録された文書群、今を生きるその被害者、そして未来の医療従事者がつながる、その奇跡の瞬間を感じた（田井中氏の2作目『京都予防接種禍事件 69人目の犠牲者』2005年8月、新風社文庫、巻末の解説）。以上の経緯で、戦後薬害1号事件の資料消失と忘却に歯止めをかけ、真相解明の道がつけられ、予防接種行政、薬事行政上の危機管理、薬害再発防止にむけた研究の素材が確保されたといえよう。

府立総合資料館所蔵の京都府庁文書は、同館の内規により、長期にわたって非公開とされていたが、年度途中にも係わらず、同館歴史資料課は、当方の要望に応じ、公開に向け複製、マスキング、件名目録作成に果敢に取り組み、2005年4月に閲覧可能としたことはきわめて高く評価されるものであった。

そのご担当の一人、渡邊佳子氏より法政大学「環境アーカイブズ」の金慶南氏を紹介され、スモン・サリドマイド両薬害事件の資料が保存されていることを知る。この出会いが、2013（平成25）年度に始まる厚生労働科学研究「薬害に関する資料等の調査・管理・活用に関する研究」につながる。

2010年4月の、薬害肝炎事件の検証等の結果として「最終提言」を受け、厚労省が同年末には中学校社会科副教材『薬害って何だろう？』（のちに改題され『薬害を学ぼう』）を完成し、翌11年から毎年、全国の中学校3年生全員に配布を続けている。「薬害に関する資料の調査・目録作成」を行うとし、そのためのマニュアル作り等が法政大、金慶南氏の研究班に委託された（通称、薬害科研）。研究成果としてのマニュアルにより、2014年、全国薬害被害者団体を構成する各団体において、保有資料の目録づくりが進められてきた。また、並行して、緊急性を要することとして、被害者の証言映像を撮影することにも着手、スモン事件被害者5名の方々の記録が進行している（2015年、2月～3月）。

これまで、研究班関係者と被害者団体（一部弁護士も含め）、厚労省担当者が2013年8月、2014年8月の2回、学習、意見交換等を行う過程で、資料保存への認識を深めつつ、それぞれの団体の作業を進めてきた。また、その過程で、筋短縮症事件の訴訟記録が大阪の某法律事務所に保管されていることが判明し、薬害C型肝炎訴訟弁護士基金の支援を受け、キャビネット3台分、廃棄の可能性があった資料が、薬害筋短縮症の会に移管された。また、山梨県の関係者が保管していた同事件の被害児の親たちの組織の資料も、段ボール箱2箱分も同会に移管されるという幸運な出来事（散逸・消失の回避）があった。そして確認された資料がひとつの資料群として一体化したことは意義深い。

筆者は、自らのMMR被害児を救援する会のほか、薬害筋短縮症の会及びNPO京都スモンの会が保有する資料の整理、目録作成にも関与した。いずれの会の作業も進行中ではあるが、資料目録を見た

けでも、それぞれの被害者団体の活動の概要や違いが見えてくるのではなかろうか。あるいは、体系的に保存された資料の目録は、それを見ただけでも運動の手法を伝えてくれるのではないか。京都スモンの会には、関係者が節目節目の行動を記録した8ミリフィルムが残されていた。そのデジタル変換の作業を通じ、生々しく被害と被害者運動を「感じる」ことができた。

今回の作業を通じて、「記録し、利用しやすいように残すことは偉大なこと」だと実感したものであった。未来に残すことを意識しつつ行動し、記録する必要を学んだ次第である。

このような経過と並行して、MMR 事件に関して、神奈川県公文書館に保管されていた県庁文書から、同県内の MMR ワクチン被害児たちが受けた医療の程度（入院・通院日数や医療費の負担額など）を具体的に知ることができた。団体保有の資料整理とともに、行政資料の開示請求の取り組みが緊急の課題であることも痛感することとなった。

記録を後世に遺し伝えることは、風化させないことの大前提であり、被害再発防止の礎である。

#### 【作業の感想を寄せられた他の団体】

今回、文書の整理をすることで、27年間で様々な資料が大量に保管されていたことを改めて知ることになりました。まだまだ時間がかかりそうです。（陣痛促進剤による被害を考える会）

目録作成の進捗ですが、多忙の為作業が進んでいません。又集まった時に検討する所存です。（薬害ヤコブ病被害者・弁護団全国連絡会議）

この度の目録作成は資料保存のための有意義な仕事であり、頑張っておりますが、当団体は50年の歴史があり。資料の選別作業も大変です。その過程で気づいたことは、昭和40年代前半は患者の発症数が多く、闘争中心の時代であったので、文書があまり残されていないということがわかりました。（NPO 京都スモンの会）

## 2. 参考文献 (書名、著者・編者、出版者、発行年)

### <記録学関連図書>

- 『史料館・文書館学への道—記録・文書をどう残すか—』、安澤秀一、吉川弘文館、1985年
- 『史料保存と文書館学』、大藤修・安藤正人著、吉川弘文館、1986年
- 『記録管理と文書館：国際文書館評議会派遣使節第1回文書館振興国際会議報告集』、ICA Mission 受入実行委員会編、全国歴史資料保存利用機関連絡協議会、1987年
- 『記録管理システム』、ウィリアム・ベネドン著；作山宗久訳、勁草書房、1988年
- 『レコード・マネジメント：記録管理学会誌 = Records management : journal of the Records Management Society of Japan』、記録管理学会 編、記録管理学会、1993年
- 『地域文書館論』、高野修、岩田書院、1995年
- 『記録史料の管理と文書館』、安藤正人、青山英幸編著、北海道大学図書刊行会、1996年
- 『草の根文書館の思想』安藤正人、岩田書院ブックレット3、岩田書院、1998年
- 『記録史料学と現代：アーカイブズの科学をめざして』、安藤正人著、吉川弘文館、1998年
- 歴史人類学会編『国民国家とアーカイブズ』(日本図書センター、1999年11月)
- 『記録史料記述の国際標準』アーカイブズ・インフォメーション研究会編訳、北海道大学出版会、2001年
- 『情報公開制度のための文書管理：行政編』、紀伊國屋書店、2001年
- 『組織のための知的資産の蓄積と伝承：企業編』、紀伊國屋書店、2001.2
- 『近現代史料の管理と史料認識』鈴江英一、北海道大学図書刊行会、2002年
- 『文化情報学—人類の共同記憶を伝える—』安澤秀一・原田三郎編著、北樹出版、2002年
- 『日本のアーカイブズ論』全史料協編、岩田書院、2003年
- 『アーカイブズの科学』、国文学研究資料館史料館編、柏書房、2003年
- 『アーカイブ事典』小川千代子・高橋実・大西愛、大阪大学出版会、2003年
- 『地域と歩む史料保存運動』越佐史料調査会編、岩田書院ブックレット9、岩田書院、2003年
- 『電子媒体による公文書等の適切な移管・保存・利用に向けて：調査研究報告』、国立公文書館、2006年
- 記録管理学会・日本アーカイブズ学会共編『入門アーカイブズの世界—記憶と記録を未来に—』(日外アソシエーツ、2006年)
- 『入門アーカイブズの世界：記憶と記録を未来に：翻訳論文集』、記録管理学会、日本アーカイブズ学会共編、日外アソシエーツ、2006年
- 『The 2nd Asia-Pacific conference for archival educators and trainers “The archival science and archival education in the electronic age” professional seminar = 第2回アジア太平洋アーカイブズ学教育国際会議「電子時代におけるアーカイブズ学研究とアーカイブズ学教育」専門セミナー』compiled by Masahito Ando, Kaori Maekawa, Akihiro Hirayama, International Council on Archives、2006年
- 『アーカイブズの眼—記録の管理と保存の哲学—』大濱徹也、刀水書房、2007年
- 『明日の図書館情報学を拓く：アーカイブズと図書館経営：高山正也先生退職記念論文集』、高山正也先生退職記念論文集刊行会編、樹村房、2007年
- 『アーカイブへのアクセス—日本の経験、アメリカの経験—』小川千代子・小出いずみ編、日外アソシエーツ、2008年
- 『文書管理・記録管理入門：ファイリングからISO マネジメントまで』、城下直之、日外アソシエーツ、2008年
- 『電子文書保存のしくみと実務：記録管理の基本と標準化』、木村道弘・前田陽二・宮崎一哉著、中央経済社、2008年
- 『研究者のためのアメリカ国立公文書館徹底ガイド』、仲本和彦、凱風社、2008年
- 『今、なぜ記録管理なのか=記録管理のパラダイムシフト：コンプライアンスと説明責任のために』、小谷允志著、

日外アソシエーツ、2008年

『アジアのアーカイブズと日本：記録を守り記憶を伝える』、安藤正人著、岩田書院、2009年

『アーカイブズが社会を変えるー公文書管理法と情報革命ー』松岡資明、平凡社新書、2011年

『つながる図書館・博物館・文書館』石川徹也ほか編、東京大学出版会、2011年

『実践アーカイブ・マネジメントー自治体・企業・学園の実務ー』朝日崇、出版文化社、2011年

『マルチレベルモデル入門：実習：継時データ分析』、安藤正人、ナカニシヤ出版、2011年

『電子記録応用基盤に関する調査検討報告書：クラウド時代の安心安全な電子記録管理：電子記録応用基盤フォーラム(eRAP)』、日本情報経済社会推進協会、2011年

金慶南「東日本大震災における震災・原発の記録化事例研究ー法政大学環境アーカイブズ資料公開室の活動を中心に」『アーカイブズ研究』17、pp.51-75、日本アーカイブズ学会、2012年11月

金慶南「歴史の記憶・記録をどう守るのかー公文書レスキュー」『持続可能性の危機ー地震・津波・原発事故災害に向き合って』船橋晴俊・長谷部俊治、御茶の水書房、pp. 117-128、2012年9月

『文書と記録のはざままで：最良の文書・記録管理を求めて』、小谷允志、紀伊國屋書店、2013年

『アーカイブズの構造認識と編成記述』国文学研究資料館編、思文閣出版、2014年

『電子記録管理論』韓国国家記録研究院、ソーニン図書出版、2013年

『社会調査事典』社会調査協会編、丸善出版、2014年

杉山弘「東京都立多摩社会教育会館旧市民活動サービスコーナー資料の移管経緯と「市民活動資料・情報センターをつくる会」の活動」、『大原社会問題研究所雑誌』673巻、p.3-9、2014年11月

花田昌宣「水俣学関連資料管理・活用の現状と課題」、『大原社会問題研究所雑誌』673巻、p.10-16、2014年11月

チョ・ヒヨン「韓国の民主化運動、過去の継承そして聖公会民主化運動資料館」、『大原社会問題研究所雑誌』673巻、p.17-30、2014年11月

David B. Gracy II、*Archives&Manuscripts:Arrangement& Description*、SAA、1977

Frebric M. Miller、*Arranging and Describing Archives and Manuscripts*、The society of American Archives Chicago、1990

SusieR、Bock/Lucy M.Krammer/George Miles、*Guide to the Felij S. Cohen Papers WAMSS S-1325*、1991/Revised 2010

#### <薬害関連図書>

『お前は忘れても、俺は忘れへんー「薬害エイズ」絶望からの闘い史上最悪の医療犯罪の真実』、家西悟、ロングセラーズ、1997年

『ミドリ十字と731部隊ー薬害エイズはなぜ起きたのか』、松下一成、三一書房、1996年

『薬害エイズ国際会議』、大阪HIV訴訟弁護団、彩流社、1998年

『家西悟全記録ー薬害エイズと闘う』、家西悟、解放出版社、2000年

『薬害エイズ裁判史第1～5巻』、東京HIV原告団、日本評論社、2002年

『薬害HIV感染被害者遺族の人生ー当事者参加型リサーチから』、山崎喜比古・井上洋士、東京大学出版会、2008年

『健康被害を生きるー薬害HIVサバイバーとその家族の20年』、井上洋士・伊藤美樹子、山崎喜比古、勁草書房、2010年

『安部英医師「薬害エイズ」事件の真実』、武藤春光・弘中惇一郎、現代人文社、2008年

『薬害エイズー終わらない悲劇』、櫻井よし子、ダイヤモンド社、1999年

『健康被害を生きるー薬害HIVサバイバーとその家族の20年』、井上洋士ほか編、勁草書房、2010年

『日本に生きるということ 薬害エイズ被害者が光を見つけるまで』、川田龍平、講談社、2007年